

# 令和5年度「せたがや会議～みんなで考える多文化共生のまち～」

(外国人・日本人区民による意見交換会)

## 実施報告

### 1. 目的

国籍を問わず誰もが暮らしやすい多文化共生社会の構築に向けて、区民同士で日頃から感じていることを意見交換し合うことで、課題や情報を共有し、問題についての認識を深めるとともに、参加者同士の交流機会創出を目的とする。

### 2. 開催日時

令和5年12月16日(土) 午前10時～午後0時30分

### 3. 開催場所

三茶しゃれなあどホール(オリオン)(世田谷区太子堂2-16-7)

### 4. テーマ

「様々な言語・文化を持つ人々がともに暮らしていくために」

様々な言語・文化を持つ人々が一緒に暮らしていくために知っておきたいことなどをグループで考え、それを多くの人に伝えるためのリーフレットやパンフレットなどの案を作るワークショップ

### 5. 参加者数

計44名

(1) 外国人区民30名

公募のほか、住民基本台帳より無作為に抽出した1,000名を対象に多言語版の案内を送付し、参加者を募集。

(2) 日本人区民14名 公募による

### 6. 全体コーディネーター及び協力者

(1) 講師：吉田 千春 氏(中央大学法学部助教/イクリスせたがや代表)

：ニックス マイケル 氏(中央大学法学部教授)

(2) グループファシリテーター：大学生及び大学院生による学生ボランティア13名

(中央大学、東海大学、東洋大学、明治大学、上智大学短期大学部)

(3) 通訳：東京都防災(語学)ボランティア 中国語1名

せたがやボランティア協会 英語3名

通訳希望のあった参加者のいるグループのみ配置

## 7. 「せたがや会議」の流れ

時間	内容
10:00～	開会、講師の紹介など
10:10～	(10グループに分かれての活動) (前半)アイスブレイク(自己紹介、参加者同士の交流) (後半)意見交換 「様々な言語・文化を持つ人々がともに暮らしていくために」
11:50～	意見交換の共有、まとめ
12:30	閉会

### 当日の活動の様子



会場全体の様子



各グループでの意見交換



各グループでの意見交換



グループで出した意見の共有

## 8 . グループワークで出た意見（抜粋）

テーマ：「様々な言語・文化を持つ人々がともに暮らしていくために」

上記をテーマとして、多文化共生をわかりやすく伝えるためのリーフレットやパンフレットなどの案を作るワークショップを行いました。

### 【グループA】

<多文化共生とは>

- ・日本人と外国人で同じ言葉でも違うことがある
- ・各国の文化の違いを書く
- ・「文化的違を認め合う」 理解する（「認める」はおおざっぱすぎる）
- ・国民性を言い切らない、例えば「～なことが多い等」がよい

<リーフレットについて>

レイアウト

- ・Website に細かことのリンクを貼ると翻訳しやすい
- ・リーフレットに二次元コードを載せる
- ・情報量が多いと見えにくい

内容

- ・カタカナは読めることが多い
- ・日常に当てはめて具体的に書く
- ・世田谷の常識も教えてほしい

媒体

- ・SNS で簡単なものを紹介
- ・LINE でイベント情報を事前に案内

### 【グループB】

<多文化共生の定義>

- ・キャッチフレーズを作る（世田谷区は世界の食堂、やさしい目線でくらそう、など）
- ・対等な関係 = 対等と感しないから発せられる  
多文化共生を実現するためには
- ・良い意味でも悪い意味でも特別扱いしない
- ・異なる文化を持っている人々が住みやすいこと

<リーフレット>

全体

- ・作っても見てもらえるリーフレットを作る
- ・絵で見てわかりやすく、1 ページ程度が良い  
「世田谷らしさ」

- ・世田谷らしさを出したい
- ・農家と外国人の交流
- ・Crossing Setagaya 素晴らしい場所があるのに知られていない  
デザイン/レイアウト
- ・折り紙になるような点線を入れる
- ・シンプルなレイアウトで
- ・オリンピックのようなユニバーサルデザイン（ピクトグラム）  
モラル
- ・社会通念を特別に共有する機会を作る  
IT化
- ・Web サイトでQ&A（一問一答）で疑問に答える
- ・インターネットで書かれていても分類が必要
- ・携帯 APP とタイアップする

#### 【グループC&D】

- ・メンター制度
- ・local イベントの参加
- ・助けになる情報：Housing、ゴミ出し、緊急の連絡先、幼稚園・小学校・中学校のこと
- ・シーンごとに世田谷区（日本）で困ったことベスト3を共有

#### 目的

- ・心の壁をとる/言葉の壁をとる/習慣・文化の壁をとる/生活サイクルの壁をとる
- ・ダイバーシティ&インクルージョン...国籍が違う者同士だけでなく、障がい者など、多様な人が生きやすい社会になればよい
- ・世界市民...世界の人、出来事に当事者意識を持てる人、社会定義
- ・地球人が住む世田谷村
- ・みんなで作る世田谷文化

#### 【グループE】

<「多文化共生」について、再定義>

- ・いろんな国の人と暮らせる環境
- ・ケンカしない
- ・違うことを認め合い、仲良くすること

<リーフレットについて>

#### 媒体

- ・スマホ コスト、探しやすい、変更が可能
- ・SNS で友達追加することで情報が届く

## 内容

- ・ 区内の観光地
- ・ ライフスタイルによって欲しい情報が異なるのでグループ分け
- ・ 多言語問い合わせ窓口  
リーフレットの広げ方
- ・ 情報を1枚にまと、ピクトグラムを活用
- ・ 二次元コードやPDFにしてどこでも見られるように
- ・ 様々な人に対応（言語、スマホの使い方を教えるなど）

## 【グループF】

### <多文化共生とは>

- ・ FIND A CATCH PHRASE
- ・ 尊重しあう
- ・ 日本人も知る必要がある

### <のせたい内容>

#### 違い

- ・ 暗黙のルール（ex：エレベーター 日本：全員乗るのを待つ 韓国：待たない）
- ・ 食文化の違い（ex：中国：シェア 日本：1人1皿）

#### 困ったこと

- ・ 支払方法の違い、現金のみのお店で困った
- ・ 教育に関して（日本：4月スタート 台湾：いつでも入れる）

### <どんな手段>

- ・ メールサービス（メルマガ）
- ・ 今日のようなイベント（意見交換会）
- ・ ユーチューブで配信

### <外国人とのかかわり方>

- ・ 日本人が外国人と接して困ったことを外国人に逆に伝える、直す、気づく機会に
- ・ 声かけはうれしいが外国人扱いされるのはイヤ！
- ・ 電話だと話すのが難しい

## 【グループG】

### <多文化共生とは？>

- ・ 1人の人として見る
- ・ 偏見を持たない
- ・ 宗教の尊重（ラマダン、礼拝、服）

< イベント・催し >

- ・ イベントへの参加、1回だけではなく継続的な
- ・ 「多文化共生の日」を作る その日にイベント
- ・ いろんな場所でやってほしい(三茶・二子玉川が多い)
- ・ Cooking food can be good way to understand other 's culture

< 媒体・PR >

- ・ 世田谷アプリを作る(ゴミ情報・イベント情報など)
- ・ 紙+二次元コード
- ・ 翻訳 区民にボランティアで翻訳
- ・ 大切な情報を1枚にまとめて

【グループH】

< 非常・ヘルプ >

- ・ 緊急時、危険時に外国人の相談電話番号ほしい

< 相談窓口 >

- ・ 悩み相談の場 Tel. no.などを商店街やスーパーに貼りだす
- ・ 各国語ごとの質問用アドレス

< 情報発信 >

- ・ 普段から何気ない事から非常事態の時も連絡できる関係性づくり
- ・ ネットでももう少し住民に情報を届けやすく SNS、Facebook Group

< 区政への参加 >

- ・ 外国人の区政参画推進
- ・ 区政の会議に日本人と外国人ペアで議論

< 困っている人へ >

- ・ “Hello” “Do you have any problem?” Simple words in various language
- ・ 立場の弱い人がサポートを得られるように
- ・ 外国人ビザの期限切れで強制送還は良くない

< 相互リスペクト >

- ・ DEMAND RESPECT FOR JAPANESE RULES + CUSTOMS
- ・ 対等な関係性のためにも「マイクロアグレッション」周知させたい リーフレット
- ・ 日本文化ワークショップ

## 【グループI】

### <多文化共生の定義>

- ・互いの文化を理解して良いことを学んでいく
- ・文化の違う世界の全ての人が共に生きていく
- ・「あたり前」と思うときに、その考えは本当にいいの？という意識
- ・定義は短め、長いのはNG  
外国人目線
- ・力を入れている日本の取り組みに協力する
- ・外国人も日本の住民として参加する

### <リーフレットについて>

#### 内容

- ・税金制度についてのわかりやすい説明
- ・育児に関すること
- ・世田谷区の良いところ紹介
- ・多文化共生がなぜ必要なのか入れる

#### 言葉

- ・簡体字、繁体字のリーフレット
- ・いろいろな言葉に対応したリーフレット
- ・日本語ならやさしい日本語で NO 敬語！
- ・短い言葉

#### レイアウト

- ・ふきだしを使ってわかりやすく
- ・絵やイラストを入れる

#### 媒体

- ・紙（見やすい）と SNS（どこでも）

#### 要望

- ・リーフレット作成に外国人が参加する
- ・日本人用と外国人用を分けて作る
- ・駅や区のセンターにリーフレットを置く
- ・転入、転出の時に渡してほしい

## 【グループJ】

### <内容>

- ・Not only ways of recycle, but also Japanese life style of rules are important.
- ・もっと外国人にやさしく（啓発）
- ・どこに相談したらいいか（特に緊急時）&日本人とつながれる場所の明記

- ・イベントのカレンダー

<レイアウト>

- ・1枚で分かりやすく
- ・情報量を少なくシンプルに
- ・外国人向けにはSNS (Instagram) で発信する (若者が多いから)
- ・Make the pamphlet simple, and use QR code for further infos
- ・Online info in multiple languages.

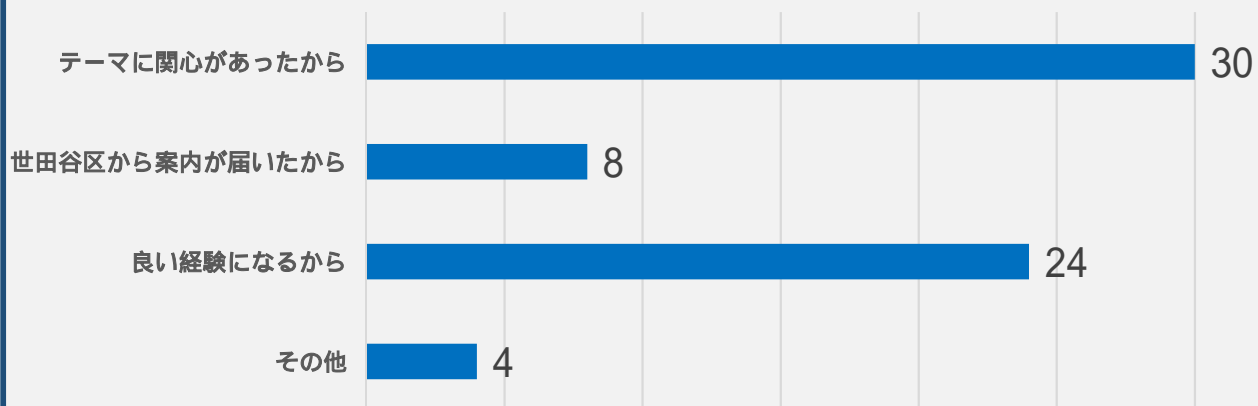
<要望>

- ・病院に通訳いるまたはやさしい日本語を伝える
- ・外国人と日本人の集まれる場所を作る
- ・ムスリムたちに礼拝室を用意してほしい
- ・銀行などでも多言語対応が必要
- ・週1～2回くらいは土日交流を行う
- ・国籍・民族でくくらず、対人に対応
- ・先入観で行動しない
- ・少人数の人の対応は？ (アプリ？二次元コード？)

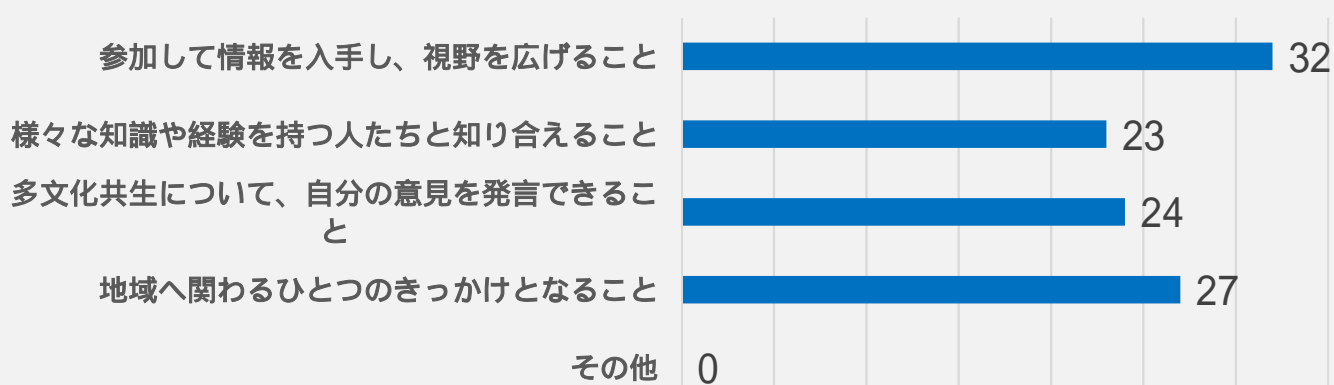


9. 参加者アンケート集計（回答者：44名 / 44名）

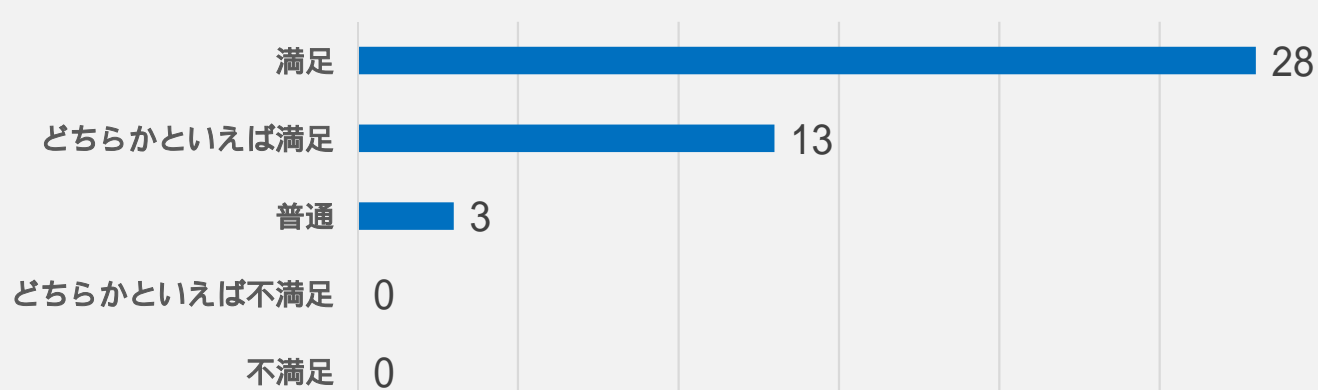
「せたがや会議」への参加を決めた理由は何ですか（複数回答可）



「せたがや会議」にどんなことを期待していましたか（複数回答可）



「せたがや会議」の全体的な満足度はいかがでしたか



【その他、ご意見・感想等（抜粋）】

- ・外国の方がどんなことで困るのか知る機会になってよかった。
- ・大学生や外国人やボランティアの組み合わせのバランスが良かった。
- ・外国の方の生の声をたくさん聞くことができよかったです。
- ・I had a wonderful time connecting with there.
- ・テーマ的にもう少し時間が必要です。または最初の挨拶はもう少しショートカット
- ・時間が短かったがもう少しディスカッションを持てたらよかったかなと思う。
- ・外国人が住みやすい街づくりは区のすべてのセクションがかかわることが必要だと思います。
- ・この場で出た意見が具体的にどのように生かされたか、後々わかるようにしてほしい。
- ・数多くこのような会が開催されればよいと思います。